

観世九臈会

十二月
定例会



令和2年12月13日(日)
於 矢来能楽堂

【第1部】12:30開演(12:00開場)
14:00終演予定

—客席入れ替え—

【第2部】15:00開演(14:30開場)
16:50終演予定

全席指定 4,400円(税込) 各回入れ替え
未成年児童の入場はお断りさせていただきます。

この公演は矢来能楽堂の定員席数100%での販売を予定しております。今後の政府発表によっては変更となる可能性もございます。なお、チケットの発送・発券は、11月中旬以降の予定です。

※新型コロナウイルス等の感染防止の観点より、当面の間、公益社団法人能楽協会の「能楽堂における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」、ならびに公益社団法人全国公立文化施設協会の「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って公演開催を致します。

主催:公益社団法人 観世九臈会

感染予防のため、注意事項を必ずお読み下さい。
皆様のご協力をお願いいたします。

● ● ● ご来場の際のお願い

- ● ● ご入場の際は必ずマスクを着用ください。ご用意ができない方は実費にてお分けいたします。
- ● ● 入りにて手指のアルコール消毒と検温にご協力下さい。アルコールに弱い方はお気を付けてください。
- ● ● 37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。(上記にご協力いただけない方には、ご入場をお断りいたします。)
- ● ● 下記に該当する方は、当日でもご来場を控えていただきますようお願いいたします。

① 37.5℃以上の発熱があった場合

② 下記の症状がある場合

咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、
目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐

③ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合

④ 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合

- ● ● 上記にて入場不可となった方へは、ご事情を伺った上で、払い戻しをさせていただきます。チケットを半券ともにご保管の上、ご連絡下さい。

● ● ● 会場内でのお願いなど

- ● ● 受付の際は、他のお客様との間隔を充分にとってお並びください。
- ● ● チケット半券のみぎりパンフレットのお受け取りは、入場の際にご自身でお願いを致します。
- ● ● 入場をお待ちの間や会場内における会話はお控え頂くようお願い致します。
- ● ● 感染防止のため、喫茶室は閉室とさせていただきます。
- ● ● 場内でのお食事はご遠慮下さい。
- ● ● 場内のウォーターサーバーは、使用停止とさせていただきます。
- ● ● 熱中症予防・水分補給のため、ペットボトル等での飲み物をご持参ください。
- ● ● 公演の前後および休憩中には会場内の換気をいたします。
- ● ● 開演時間に遅れてご入場の方へは、別のお席を指定してお座りいただく場合がございます。

- ● ● ドアノブ、座席のひじ掛け等は公演前後にアルコール消毒を致します。
- ● ● プランケットの貸出は当面いたしません。
- ● ● お席によっては空調が強く当たるところがございます。ご自身にて掛け等をご持参ください。
- ● ● 矢来能楽堂のお手洗いは数が大変に限られております。なるべくご来場前にお済ませ頂き、公演前後や休憩中のお手洗いのご利用は、間隔をあけてお並びください。
- ● ● チケット販売窓口等には飛沫防止のシールドを設置いたします。
- ● ● スタッフは、マスク・フェイスシールド・手袋等を着用させていただきます。何卒ご理解下さい。

● ● ● 上演にあたってなど

- ● ● 上演中も、マスクの着用をおねがいいたします。
- ● ● 上演にあたっては舞台上出演者の感染予防対策を講じた形式での上演とさせていただきます。
- ● ● 演目によっては上演時間短縮のための演出を行います。
- ● ● ご希望の方へは、フェイスシールドをさしあげます。受付へお申し出ください。
- ● ● 場内換気のため、上演中もロビーとの扉は開けさせていただきます。
- ● ● 防音完備ではございませんため、屋外の音がご鑑賞の妨げになる場合がございますが何卒ご理解ください。
- ● ● 上演中でもご気分が悪い方はご遠慮なくお席をお立ち下さい。
- ● ● 終演後は係員の誘導に従ってご退館ください。
- ● ● 1部、2部とも続けてご覧になる方も、一旦退館をお願いいたします。
- ● ● 皆様のご退館を待たずに、館内の消毒作業を開始させていただきます。
- ● ● 出演者へのご面会、お差し入れは当面の間、ご遠慮ください。お呼び出しや受付でのお預かりもおこわいたします。
- ● ● 万一、来館者ならびに出演者・スタッフに感染が疑われる者が後日、発生した際は、所轄の保健所へご来場者様情報を提出させていただきます場合がございます。

皆様のご健康と安全を第一に考えております。ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

矢来能楽堂・公益社団法人 観世九臈会

観世九皇会 十二月定例会

令和二年十二月十三日(日) 於 矢来能楽堂

【第一部】午後十二時三十分開演(正午開場)

番組

能 **小鍛冶** シテ 観世喜之
ワキ 森 常好 大鼓 安福光雄 太鼓 梶谷英樹
Kakoji 白頭 フタレ 梅村昌功 小鼓 幸 正昭 笛 松田弘之
間 金田弘明

後見 坂真太郎
観世喜正

中継健之介
遠藤和久
中所宜夫
小島英明

休演十分

狂言 **鬼瓦** シテ 三宅右矩 下前田 見一
Ohigawara

後見 倉田周星

(午後三時二十五分演)
能 **唐船** 唐子 桑田潤之介
唐子 桑田大志郎
日本子 佐久間瑞稀
日本子 新井弘憲
シテ 桑田貴志

休演十分

唐船 唐子 桑田潤之介
唐子 桑田大志郎
日本子 佐久間瑞稀
日本子 新井弘憲
シテ 桑田貴志
間 三宅右矩
高澤 祐介
大鼓 原岡一之 太鼓 金春惣右衛門
小鼓 住駒充彦 笛 小野寺竜一
後見 佐久間二郎
遠藤喜久

(終演予定午後二時開演)

附祝言

(終演予定午後四時四十五分演)

(あらすじ)

能 **小鍛冶**
夢のお告げを受けた一糸天皇の命により、勅使の橋道成は刀匠として名高い三條小鍛冶宗近のもとを訪れ、剣を打つよう命じる。相繼を打つものが、稲荷明神のご神体が狐の精霊の姿で現れ、相繼を勧める。

能 **唐船**
日本と中国の船争いで、捕らわれの身となつた祖慶官人は筑前国箱崎の浦で二人の子を儲けたが、明州に残していた二人の子が箱崎まで迎えに来た。主人の箱崎某も、その子らの親を思う気持ちに感心して帰国を許し、日本の子どもたちの同行も許した。

能 **唐船**
日本と中国の船争いで、捕らわれの身となつた祖慶官人は筑前国箱崎の浦で二人の子を儲けたが、明州に残していた二人の子が箱崎まで迎えに来た。主人の箱崎某も、その子らの親を思う気持ちに感心して帰国を許し、日本の子どもたちの同行も許した。

【注意事項】※裏面の注意事項も必ずお読みください。

- 記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。
- 許可のない録音・撮影は一切禁止です。
- 携帯電話は電源からお切りください。
- 演能やほかのお客様の迷惑となる行為はご遠慮願います。場合によっては退場していただく場合がございます。
- 今後の新型コロナウイルスの感染状況や政府方針、また自然災害等によっては、急遽変更となる場合がございます。最新の情報は、矢来能楽堂ホームページをご覧ください。

お申込み・お問合せ: 矢来能楽堂・観世九皇会
電話: 03-3268-7311 FAX: 03-5261-2980
メール: yarai@eos.ocn.ne.jp
http://yarai-nohgakudo.com/

【第二部】午後三時開演(午後二時三十分開場)

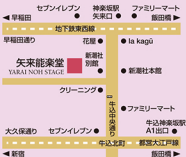
番組

車 僧 小島英明
柏 崎 永島忠修
猩猩 佐久間二郎
後見 石井寛人
新井麻衣子
駒瀬直也
中森貫太
河井美紀

能・狂言
Noh Kyogen
観世九皇会
かんぜきゅうこうかい
矢来能楽堂

162-0805 東京都新宿区矢来町60

地下鉄東西線神楽坂駅下車、矢来口より徒歩2分・都営大江戸線中込神楽坂駅A1出口より徒歩5分・駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。



能楽書林



「横からみた能・狂言」
横からみた能・狂言とは、能楽の舞台裏から見た能楽の姿、能楽の歴史、能楽の文化、能楽の芸術性、能楽の魅力を、横からみた視点で、詳しく解説した一冊です。能楽の歴史、能楽の文化、能楽の芸術性、能楽の魅力を、横からみた視点で、詳しく解説した一冊です。能楽の歴史、能楽の文化、能楽の芸術性、能楽の魅力を、横からみた視点で、詳しく解説した一冊です。